



平成 24 年 3 月 5 日

各 位

会 社 名 ク オ ー ル 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 村 勝
(コ ー ド 番 号 3034 東 証 第 二 部 J A S D A Q)
問 い 合 わ せ 先 専 務 取 締 役 荒 木 進
T E L 03-6430-9060

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、このたび、平成 25 年 3 月期（2012 年度）から平成 27 年 3 月期（2014 年度）までの 3 ヶ年における中期経営計画を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画基本方針

当社グループは、「真実と誠実をもって」を企業理念とし、『「選ばれる薬局」「QOLサポート企業」としてのクオールブランドを確立し、変化に強い企業体質を実現』を中期ビジョンに掲げ、以下のとおり積極的な事業展開を図ってまいります。

(1) 成長性の維持

- ① 更なる経営の効率化を図り、変化に強い企業体質を実現します。
- ② 地域医療におけるさまざまなニーズに応えるための積極的な投資を実施します。

(2) 医療連携の強化

- ① 専門性の高い薬剤師を育成する社内教育を実施し、医療連携を強化します。
- ② 患者さま、またその家族の意見を尊重し、正確性・安全性を心がけ「QOL」をサポートします。

(3) 社会貢献

- ① メイクアウィッシュ、スチューデントシティ他、積極的な社会貢献活動を実施します。
- ② 企業の社会的責任を自覚し、これらの活動を通じて全社員が社会に対する役割を十分に果たすことを社員教育上最も重要なテーマとします。

(4) 環境への配慮

- ① 全事業活動において、資源・エネルギーの重要性を認識し環境負荷低減に努めます。

(5) 調剤の正確性・安全性の確保

- ① 調剤過誤を発生させないための投資と人材教育を実施します。

(6) 災害対策

- ① 人命の安全を最優先とした災害対策を講じ、地域医療の継続に努めることを社会的使命とします。

(7) 適時適切な情報開示

- ① 株主や投資家に対し適時適切な情報を積極的に開示します。
- ② 加えてPR活動にも注力し、社会に当社グループの企業活動情報を発信していきます。

2. 経営目標

当社グループは、持続的な成長を遂げるため、平成 27 年 3 月期（2014 年度）を目処に連結売上高、連結経常利益率の計画を以下のとおり設定し、事業推進に取り組んでまいります。

	平成 25 年 3 月期 (2012 年度 (1 年目計画))	平成 27 年 3 月期 (2014 年度 (3 年目計画))
連結売上高	840 億円以上	1,150 億円以上
連結売上高対経常利益率	4.7%以上	6.0%以上

3. 重点施策

主力事業の成長性を重視し、スピードとブランド力をもって更なる事業基盤の強化を図ります。

(1) 出店戦略の強化

- ① 出店形態の多様化も含めた積極的な新規出店
2012 年度新店売上高： 40 億円以上
- ② 異業種とのアライアンス及びパートナーシップの強化（共同出店など）
2012 年度ローソン併設店舗売上高： 48 億円以上

(2) 関連事業の事業拡大

- ① 医薬品治験関連事業 2014 年度売上高： 10 億円以上
特定保健用食品の臨床試験分野への進出
- ② 人材派遣事業 2014 年度売上高： 14 億円以上
事業拠点を増設し派遣エリアを拡大
人的資源の追加投入による営業力強化

(3) 在宅・教育の専門性確立

- ① 在宅医療の推進（訪問服薬指導、専門性を活かした付随サービスの提供）
2012 年度売上高： 20 億円以上
- ② 教育推進
QOL 認定薬剤師制度の充実

(4) クオールブランドの強化

- ① クオールカードの全店導入
- ② 店舗名称を「クオール薬局」に統一
- ③ グループ保険薬局事業の統合
統合対象会社：(株)福聚、(株)イムノファーマシー大阪、テイオーファーマシー(株)

以 上